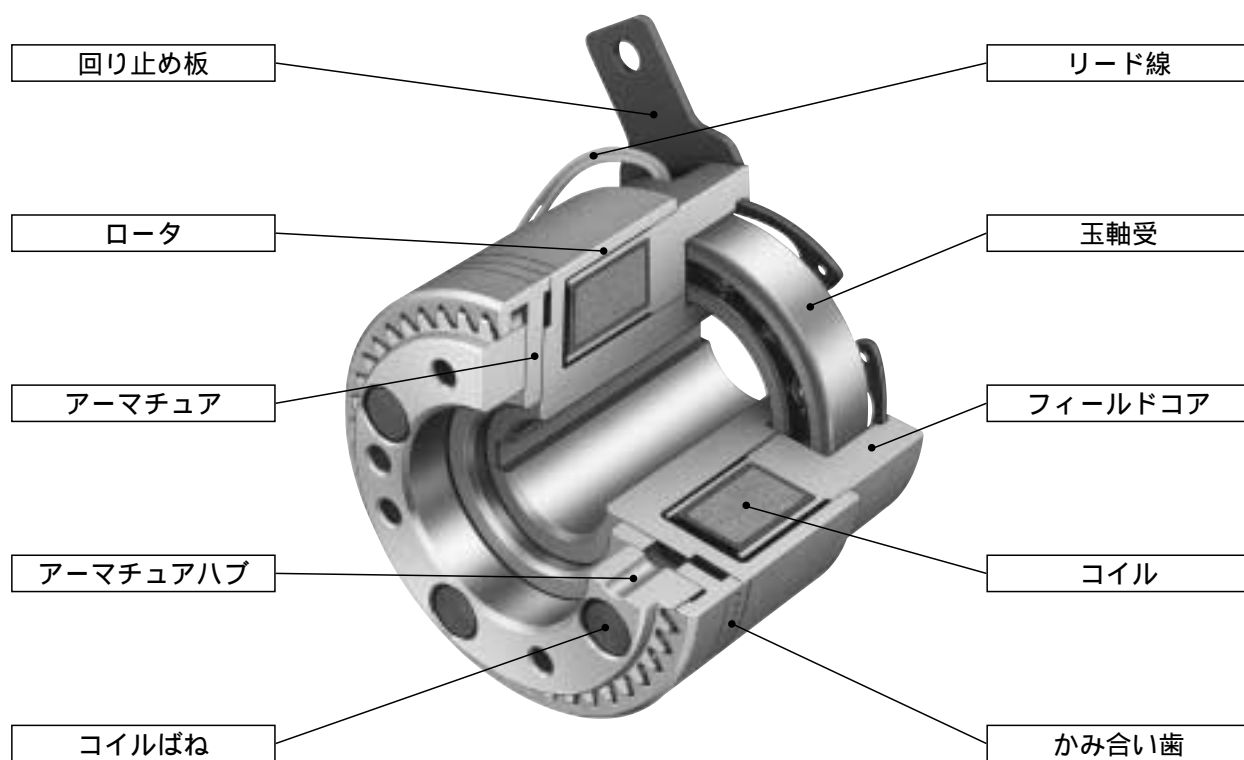


構造と動作

フィールド（静止部） ロータ（回転部）及びアーマチュアハブ組立（回転部）の主要3部品で構成されており、ロータとアーマチュアの吸引面には、かみ合い歯を形成してあります。50形以下は、フィールドがロータに玉軸受で支持された回り止め方式、100形以上はフランジ取付方式です。

コイルに通電するとフィールド、ロータ及びアーマチュア間に磁束を発生し、アーマチュアはロータに吸引されて、両方の歯がかみ合いクラッチは連結します。

励磁を切るとコイルばねによりアーマチュアは切り離されて、クラッチは解放します。



MZ形 クラッチ